

川越市 事務事業外部評価

第 1 回：平成 2 9 年 8 月 2 8 日(月)
第 2 回：平成 2 9 年 8 月 2 9 日(火)



川越市マスコット
キャラクターときも

傍聴者の皆さまへ

- 1 . 傍聴の際は静粛に願います。なお、会場内では、携帯電話の電源をお切りいただくか、マナーモードに設定してください。
- 2 . 会場への出入りは自由となっておりますが、移動についてはできるだけ休憩時間を利用されるなど、会議の進行の妨げや他の傍聴者の迷惑とならないようご配慮願います。
- 3 . ご意見・ご質問等は受け付けられませんので、あらかじめご了承ください。
- 4 . 議論の内容への批判、拍手その他の方法で賛否の意向表明はできません。
- 5 . 危険物やのぼり、プラカード、旗などの傍聴者の意思を表明するものを会場内に持ち込むことはできません。
- 6 . 会議の録音、録画、撮影の制限はありませんが、会議の進行の妨げにならないよう操作をお願いします。また、記録物の活用に関しては、使用方法によってはトラブルの原因となりますので、使用者の責任において充分ご配慮いただきますようお願いいたします。
- 7 . 会場内での食事、喫煙はご遠慮ください。また、飲酒されての傍聴はできません。
- 8 . その他会議の進行に支障をきたす行為はしないでください。

これらの事項を守っていただけない場合や会議のリーダー・事務局の指示に従っていただけない場合は、退場していただく場合があります。

1．主な用語について

行政評価

行政評価とは、市で実施した事業それぞれについて、その活動内容や事業実施に要したコスト、挙げた成果、必要性、抱えている課題、事業目的に合致しているかなどを分析し、その結果から事業の今後の方向性や改善すべき点を見極め（これらを「評価」と呼んでいます）、今後の事業運営に活かしていく一連の流れのことを言います。なお、川越市の行政評価は主に「事務事業評価」と「外部評価」から構成されています。

事務事業評価

事務事業評価とは、前述の行政評価の一連の流れの中で、各事業を所管する課が「事務事業評価シート」（以下「評価シート」とします）を作成することにより、事業の自己評価を行うことを言います。

外部評価

外部評価とは、事務事業評価を実施した事業の中から、特に行政外部の方々に評価していただくことが有効と考えられる事業をピックアップし、それらの事業内容について外部評価人（市民・外部有識者等）に評価していただくことを言います。

2．外部評価の内容と目的

会議では、各外部評価人が、市で事前に作成した評価シート（各事業の自己評価シート）とその補足資料を元に議論した上で、所定の評価項目ごとに採点し、事業の在り方の妥当性を判定します。また併せて、当該事業について改善した方が良い点などについてご意見をいただきます。

各事業の在り方の妥当性について外部の視点からの分析（外部評価）を行うことにより、市の考え方と行政外部の方々との考え方の認識の共有を図り、効率的かつ効果的な行財政運営につなげていくことも目的としています。

会議の結果は、その事業に対する市の最終判断ではありません。

3 . 対象事業と日程

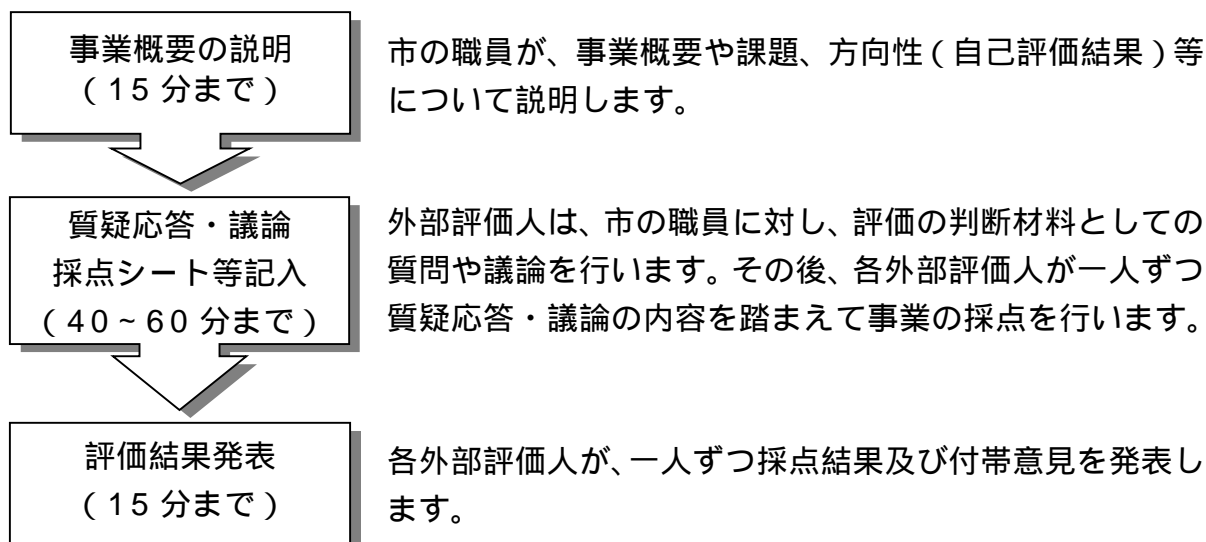
日時	事業名		担当課
8月28日(月) 午後1:30~ 7A会議室	1	施設めぐり	広聴課
	2	全身性障害者介護人派遣事業	障害者福祉課
8月29日(火) 午後1:30~ 7A会議室	3	長寿祝い金	高齢者いきがい課
	4	集団回収	資源循環推進課

各日とも、若い番号の事業から順に評価を実施していきます。

対象事業の選定方法について

今年度に事務事業評価を実施した事業のうち、既に見直しに着手している事業などを除き、残った事業について、事業費や評価シートの内容と事務事業評価結果の適合性などを総合的に勘案し、「外部評価を行うことにより改善効果が期待できる事業」という視点の下に選定しました。

4 . 評価の流れ



5 . 評価の方法

外部評価人は、「採点シート」(P.5参照)を用い、所定の採点項目(「6.採点項目」参照)についてそれぞれ5点満点で採点し、事業のあり方や実施手法等について改善した方が良いと思われる点などの付帯意見を記入し、採点結果と併せて発表します。

最後に、各外部評価人の採点結果を合計し、次の「判定表」の区分に従って事業の在り方の妥当性について判定することをもって、1事業あたりの評価を完了とします。

【判定表】

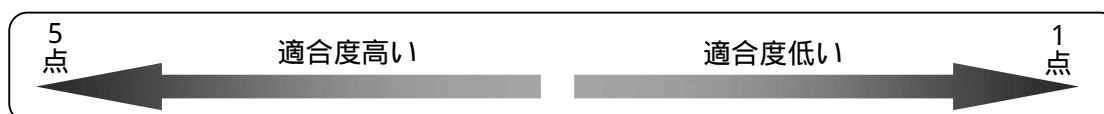
	判定結果	全評価人の合計点
A	事業の在り方の妥当性は極めて高い	125点 - 150点
B	事業の在り方は概ね妥当である	100点 - 124点
C	事業の在り方の妥当性はやや低い	75点 - 99点
D	事業の在り方は妥当とは言えない	74点未満

6. 採点項目

外部評価人による採点の項目は、次の5つになります。

時代適合性

現代の社会のニーズに適合している事業であるか。



行政の関与の妥当性

この事業は行政自らが行う必要があるか。



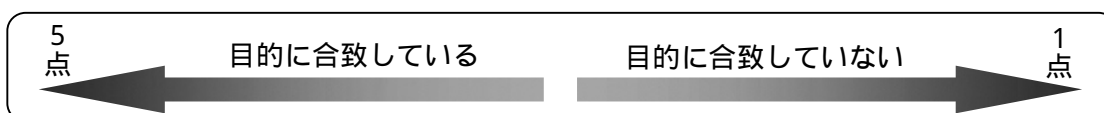
効率性

最小の経費で最大の効果を上げられているか（無駄がないか）。



実効性

本来の目的に合致した成果を挙げられているか。



方針妥当性

評価シートの内容に対し、提示されている今後の方向性は妥当か。



7. 外部評価人（会議の構成員）名簿

氏名	所属等
いじま ほまれ 飯島 希	市民公募
いけだ ひろふみ 池田 浩史	東京国際大学 経済学部 准教授
にひら こうかい 仁平 広海	公益社団法人川越青年会議所 副理事長
ほんだ のりえ 本田 倫江	NPO法人川越子育てネットワーク 代表理事
ました えいじ 真下 英二	尚美学園大学 総合政策学部 教授 評価人リーダー
やなぎうち くにあき 柳内 邦章	市民公募

50音順。敬称略。

アンケートのお願い

傍聴された皆様のご意見・ご感想について、今後の参考とさせていただきますたく、アンケート用紙を配布させていただきました。

会場出入口付近に回収箱を設置しておりますので、お帰りの際にご提出くださいますよう、お願いいたします。

川越市事務事業外部評価 採点シート(月 日実施分)

外部評価人氏名： _____

事業番号	事業名称		
採点項目		採点	合計
時代適合性(現代の社会のニーズに適合しているか)		/ 5	/ 25
行政の関与の妥当性(この事業は行政自らが行う必要があるか)		/ 5	
効率性(最小の経費で最大の効果を上げられているか)		/ 5	
実効性(本来の目的に合致した成果を挙げているか)		/ 5	
方針妥当性(評価シートの内容に対し、今後の方向性は妥当か)		/ 5	

付 帯 意 見 等

平成 29 年度川越市事務事業外部評価 次第

【日 時】

第 1 回：平成 29 年 8 月 28 日(月) 午後 1 時 30 分から

第 2 回：平成 29 年 8 月 29 日(火) 午後 1 時 30 分から

【場 所】 川越市役所本庁舎 7 A 会議室

1 開 会

2 外部評価人紹介

3 議 事

(1) 1 事業目の外部評価

事業概要の説明（事業所管課職員）

質疑応答・議論（外部評価人及び事業所管課職員）

採点シート記入（外部評価人）

評価結果発表（外部評価人）

(2) 2 事業目の外部評価

事業概要の説明（事業所管課職員）

質疑応答・議論（外部評価人及び事業所管課職員）

採点シート記入（外部評価人）

評価結果発表（外部評価人）

4 閉 会

